

親愛なる栗国孝へ

私は、あなたの本が日本の読者にあなたのアルベール・カミュに対する情熱を共有してもらえたらということを考えて大変嬉しく思います。

真心をこめて ロジェ・グルニエ

親愛なる友へ

アルベール・カミュに関するこの本は、カミュ生誕 100 周年の年に出版されます。アルベール・カミュ研究の最も偉大な専門家であるジャクリーヌ・レヴィー＝ヴァランシーは、アミアン大学における私達の教授でした。彼女が、この著作を読むことができたならとても嬉しかったでしょう。日本におけるカミュの理解と思想を広めるために重要なあなたの著作を祝福します。

パリ第IVソルボンヌ大学 アストリッド・ギョーム

アルベール・カミュ研究
—不条理系列の作品世界—

目 次

第1章 Albert Camus の文学宇宙	1
1. カミュの文学宇宙の外的形態	1
2. カミュの二元論的文学宇宙	7
第2章 『裏と表』論	15
1. <i>L'Envers et l'endroit</i> への評価概括	15
2. <i>L'Envers et l'endroit</i> 分析	17
第3章 『結婚』論	48
1. <i>Noces à Tipasa</i>	48
2. <i>Le vent à Djémila</i>	61
3. <i>L'Eté à Alger</i>	67
4. <i>Le Désert</i>	71
第4章 『幸福な死』を巡って	77
1. 作品の経緯と構成	77
2. 作品のアマルガム性	79
3. 不条理の思想と物語の展開	81
4. 自然主義と幸福な死	83
第5章 『異邦人』分析	86
1. 『異邦人』の意義	86
2. 作品の形成過程	87
3. 『異邦人』の語り・narration	89
4. 不条理の思想の反映と具現化	93
5. 人間主義・ヒューマニズムと自由	99

第6章 アルベール・カミュの哲学—不条理の思想を中心に—	105
1. 人間哲学	105
2. 不条理の概念	106
3. 不条理の思想家達	113
4. 世界と理性のカミュの関係把握	118
5. カミュの不条理の哲学	123
第7章 カミュの思想と自然主義	134
1. カミュにおける神的存在としての自然	134
2. 不条理の思想	137
3. カミュの自然主義	144
第8章 『カリギュラ』と不条理	150
1. 戯曲『カリギュラ <i>Caligula</i> 』の経緯	150
2. 作品の構成	152
3. 神的存在となる最高権力者・カリギュラとその全的自由	153
4. 神的存在としての条理とその象徴としての「月 la lune」	156
5. 生命の尊厳の顕揚とユマニズムの対峙	158
6. 不条理の思想と人間主義の称揚としての戯曲『カリギュラ <i>Caligula</i> 』	162
第9章 不条理系列の作品考究	165
1. カミュの文学系列作品	165
2. 『裏と表 <i>L'Envers et l'endroit</i> 』の世界	166
3. 『結婚 <i>Noces</i> 』における超越的存在としての「自然」と人間の生 の在り方	169
4. 『幸福な死』と『異邦人』における自然と人間存在および「意識の ある死 la mort consciente」	172

5. 『カリギュラ』と『誤解』に顕現される不条理の思想と人間の自由	175
第10章 カミュのヒューマニズムと生の思想	179
1. カミュを巡って	179
2. 自然とその一要素としての人間存在の至福	182
3. 人生を自由自在に生きるカミュの「不条理の思想」	191
アルベール・カミュ年譜	196
註	203
BIBLIOGRAPHIE	230
あとがき	234

アルベール・カミュ研究
—不条理系列の作品世界—

